1. 会 合 名	外国証券の取引等に関するワーキング・グループ
2. 日 時	2021年10月1日（金）15時00分～16時00分
3. 議 案	1. 自主規制規則の見直し提案を受けた「外国証券の取引に関する規則」の見直しについて 2. その他
4. 主な内容	<p>1. 自主規制規則の見直し提案を受けた「外国証券の取引に関する規則」の見直しについて</p> <p>(1) 「外国証券の公開買付け」の定義の明確化について（自主規制規則見直し提案を受けた対応）</p> <p>本協会では、本年4月21日から5月20日までの間、協会員等に対して「本協会の自主規制規則の見直しに関する提案」の募集を行っていたところ、「外国証券の取引に関する規則（以下「外国証券規則」という。）」における「公開買付け」の定義の明確化に係る提案があったことから、当該見直し提案を受けた外国証券規則の改正案等について、事務局より資料に基づき説明が行われた。</p> <p>(2) 売付約諾書の徴求方法の見直しについて（実務上の課題への対応）</p> <p>(1)の提案内容を踏まえ、外国証券規則第3条第9項による売付約諾書の徴求状況について、会員数社にヒアリングを行ったところ、一部顧客の売却機会や協会員のフィージビリティの確保が困難と考えられる事例が見受けられたことから、売付約諾書の徴求方法を見直すことについて、事務局より資料に基づき説明が行われた。</p> <p>(主な意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局案では、外国証券の公開買付けに関する所定の事項について説明を行い、顧客から口頭により了承を得ることで良いとされているが、これは証券会社が顧客に説明を行い、最後に顧客から了承の旨を得れば良いということなのか。あるいは、何か顧客からの意識的な発言等が必要なのか。（委員等） ⇒ 営業員が説明を行い、顧客から了承を得ることで問題ないと考えているが、顧客が説明事項について適切に理解をしているかはよく確認していただきたい。（事務局） <p>2. その他</p>

	<p>日本経済団体連合会の「2020年30%へのチャレンジ」に対する本協会の賛同表明を受けた、自主規制会議の下部機関における女性参画比率の向上について、事務局より資料に基づき説明が行われた。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
5. その他	<p>※本議事要旨は暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。</p>
6. 本件に関する 問い合わせ先	<p>公社債・金融商品部（03-6665-6772）</p>